

「国語科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話す事や話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てていきます。
- (2) 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章に書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てていきます。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力をつけていきます

- 【**関心・意欲・態度**】国語に対する関心を持ち、進んで話し合ったり読書の範囲を広げたりする力。
- 【**話す・聞く能力**】相手や目的に応じ、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする力。
- 【**書く能力**】相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く力。
- 【**読む能力**】目的に応じ、場面の様子や人物の気持ちを読み取ったりする力。
- 【**言語についての知識・理解・技術**】音声・文字・語句・文や文章・言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解する力。書写の硬筆では文字の大きさ、配列、毛筆では点画の接し方、交わり方、方向、文字の組み立て方などを理解して、文字が正しく書ける力。

評価の仕方について

✿ ノート・プリント・書写の作品・授業に臨む姿勢や発言・テストなどを総合的に評価します。

3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8	9	10
	前旗	単元・題材	すいせんのラッパ 図書館へ行こう 自分をしようかいしよう 国語じてんのつかい方をしよう	自然のかくし絵 「こそあど言葉」 を使い分けよう 話したいな、うれしかったこと	ゆうすげ村の小さな旅館 漢字の組み立てと意味を考えよう インタビューをしてメモをとろう 調べて書こう、わたしのレポート	俳句に親しもう 本は友達	詩を読もう 「ほげんだより」を読みくらべよう 心にのこったことを ローマ字	サーカスのライオン 人物を考えて書こう
	書写	はじめに ・毛筆のしせい ・毛筆で書こう	点画 ・「横画」 《一・二》	点画 ・「縦画」と「点」 《下》 ・「折れ」 《日》	こう筆 ・組み立て方 生活に広げよう ・知ってもらおう、自分のこと	点画・筆順 ・「はらい」 《大》	こう筆 ・筆順 ・文字の中心	
	月	10	11	12	1	2	3	
	後期	単元・題材	ようすをくわしく表そう	グループで話し合おう 慣用句を使おう 案内の手紙を書こう はたらく犬について調べよう	世界の物語をしようかいしよう	気持ちを言葉にわらい話を楽しもう 人をつつむ形―世界の家めぐり	漢字の表す意味を考えよう 町についてしらべてしようかいしよう 理由が分かるように書こう いろいろなつたえ方を知ろう モチモチの木	「わたしのベストブック」を作ろう
	書写	点画・配列 ・「はね」 《小》	生活に広げよう ・ノートに書こう 筆使い ・「曲がり」 《つり》	生活に広げよう ・書き初めをしよう 《正月》 ・名前をかこう	まとめ ・まとめ 《水》	まとめ ・まとめ 《水》	生活に広げよう ・調べようことをつたえよう	

4 お家の方へ

- ・漢字ドリルや、音読の宿題を出します。見たり聞いたりしてあげてください。
- ・本の読み聞かせを行うことも、子どもたちの聞く力を伸ばします。ご家庭でも取り組んでみてください。
- ・日記を書く宿題を出します。特別な出来事はもちろん、日常的なことも詳しく表現していけるようにしたいと思っています。

「社会科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 地域の産業や消費生活の様子，人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし，地域社会の一員としての自覚をもてるようにします。
- (2) 地域の地理的環境，人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし，地域社会に対する誇りと愛情を育てていきます。
- (3) 地域における社会的事象を観察，調査し，地図や各種の具体的資料を効果的に活用し，調べたことを表現するとともに，地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【社会的事象への関心・意欲・態度】 地域の人々の営みについて意欲的に調べ，地域の一員としての自覚と地域への誇りと愛情をもとうとする力。

【社会的な思考・判断・表現】 地域社会から，問いを見出し，その特色や相互のつながりを考え，適切に判断する力。

【観察・資料活用 of 技能】 地域を観察，調査したり，地図などの資料を活用したりして，調べたことを工夫して表現する力。

【社会的事象についての知識・理解】 地域の産業や消費事項，生活の様子，人々の健康や安全を守る諸活動，地域の地理的環境，人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解する力。

評価の仕方について

✿ 校外学習・社会見学を含めた学習の様子と，ノートやテストなどで評価します。

3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10	
前 期	月	わたしたちのまちや広島市のようす				広島市の人びとの仕事			
	単元・題材	(1) 学校のまわりのようす	(2) 広島市のようす			(1) わたしたちのくらしと商店の仕事			
		せんそうがあったころの広島							
		(1) 子どもたちのくらし ～今と昔～							
後 期	月	10	11	12	1	2	3		
	単元・題材	広島市の人びとの仕事 (1) わたしたちのくらしと商店の仕事	広島市の人々の仕事 (2) わたしたちのくらしとものをつくる仕事 ①工場でものをつくる仕事 ②かきを育てる仕事		安全なくらし (1) 災害からのちを守る		安全なくらし (2) 事故や事件からのちやくらしを守る		

4 お家の方へ

・3年生になると，様々な場所に学習・見学に行きます。校外学習や社会見学の詳細については，学年通信でお知らせします。

・見学の様子など，ご家庭でも子どもたちに聞いていただければと思います。



「算数科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにしていきます。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにします。
- (2) かさ、重さや時間などの単位や測定について理解できるようにします。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、基本的な図形を理解できるようにします。
- (4) 資料を整理して表やグラフに表したり用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かるようにします。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

- 【関心・意欲・態度】** 知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることの良さに気づき、進んで生活に生かそうとする力。
- 【数学的な考え方】** 日常の事象を数理的にとらえ、見通しをもち筋道立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりする力。
- 【数量や図形についての技能】** 整数の計算が確実にでき、それをを用いるとともに、ものの大きさを測定したり、図形の構成要素に着目して構成したり、資料を表やグラフに表したりする力。
- 【数量や図形についての知識・理解】** 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の計算の意味、量の単位と測定の意味、基本的な図形の意味及び資料の表し方を理解する力。

評価の仕方について

✿ ノート・プリント・授業に臨む姿勢（聞く・話す態度）や発言・テストなどを総合的に評価します。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8 9	
	単元・題材	九九を見直そう (かけ算) 時こくと時間の計算の仕方を考えよう	長さをはかろう 新しい計算を考えよう (わり算)	大きい数の計算を考えよう (たし算とひき算の筆算)	計算の仕方を工夫しよう (暗算) わり算を考えよう(あまりのあるわり算)	10000より大きい数を調べよう かけ算のしかたを考えよう (かけ算の筆算①)	
後 期	月	10	11	12	1	2	3
	単元・題材	大きい数のわり算を考えよう (大きい数のわり算) はしたの大きさの表し方を考えよう (小数)	重さをはかろう (重さのたんいとはかり方) まるい形を調べよう	はしたの大きさの表し方を考えよう (分数) 分けた大きさの表し方を考えよう (分数)	□を使った式に表そう (□を使った式) かけ算の筆算を考えよう (かけ算の筆算②)	三角形のなかまを調べよう (三角形)	見やすく整理して表そう (ぼうグラフと表) そろばんで計算しよう 3年生のふくしゅう

4 お家の方へ

- ・宿題として、計算ドリルや、プリント学習を出します。
- ・ご家庭でも、宿題に取り組む様子などを見て、励ましの言葉をかけてあげてください。

「理科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 身近に見られる動物や植物を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追求する活動を行います。その中で生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のつくり、生物同士の関わりについての見方や考え方を育てていきます。
- (2) 光、電気及び磁石を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追求したりものづくりをしたりする活動を通して、光、電気及び磁石の性質についての見方や考え方を育てていきます。
- (3) 日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追求する活動を通して、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【自然現象への関心・意欲・態度】 自然現象に興味・関心をもって追求し、生物を愛護するとともに、見出した特性を生活に生かそうとする力。

【科学的な思考・表現】 自然の事象・現象から問題を見出し、見通しをもって事象を比較したり、関係付けたり、条件に着目したり、推論したりして調べることによって得られた結果を考察し、表現して、問題を解決する力。

【観察・実験の技能】 自然の事物・現象を観察し、実験を計画的に実施し、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱うとともに、それらの過程や結果を的確に記録する力。

【自然現象についての知識・理解】 生物の成長の様子や体のつくりにきまりがあることや、光、電気及び磁石にはきまった性質があること、太陽と地面の様子には関係があることなどを実感を伴って理解する力。

評価の仕方について

✿ 観察・実験などのプリント、授業に臨む姿勢や発言・発想、テストなどを総合的に評価します。

3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10	
前期	月								
	単元・題材	生き物をさがそう 1 生き物を観察すると 2 いろいろな生き物	植物を育てよう 1 植物のたね 2 植物の体のつくり	チョウを育てよう 1 チョウの育ち方 2 トンボやバッタ、カブトムシの育ち方	風やゴムで動かそう 1 風のはたらき 2 ゴムのはたらき 葉を出したあとの植物 1 草たけがのびるころ 2 花をさかせるころ 3 実をつけるころ	こん虫を調べよう 1 虫のすみかや食べ物 2 こん虫の体のつくり	日なたと日かげ 1 日なたと日かげの温かさ		
後期	月	10	11	12	1	2	3		
	単元・題材	光とかがみ 1 光の進み方 2 光を重ねた時 3 虫眼鏡	かげと太陽 1 かげができるとき 2 かげと太陽の動き	ものと重さ 1 ものの形と重さ 2 ちがうもので体積を同じにしたとき	電気の通り道 1 明かりがつくつなぎ方 2 電気を通すもの・通さないもの	じしゃく 1 じしゃくにつくもの・つかないもの 2 じしゃくの力 3 じしゃくについた鉄 4 じしゃくの極	作って遊ぼう		

4 お家の方へ

・教室や理科室の中だけでなく、学校の様々な場所で、身近に見られる動物や植物を比較しながら調べたり、新しい事象に対して追求したり、ものづくりをしたりする活動を行っていきます。

・日常の中でも「はてな？」と覚えることやたくさん不思議なこととの出会いが増えていきます。日々の新しい発見や疑問について、ご家庭でも聞いてあげてください。子どもたちの興味・関心が広がっていく時期ですので、手が空いているときなどには、一緒に調べ方を考えたり、本やインターネットで調べたりしてあげてください。

「音楽科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 進んで音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度を育てていきます。
- (2) 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取ることができるようにしていきます。
- (3) 音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しめるようにしていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【音楽への関心・意欲・態度】 進んで音楽に関わり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする力。

【音楽的な感受や表現の工夫】 曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫する力。

【表現の技能】 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて自然で無理のない声で歌ったり、音色に気を付けて楽器を演奏したり、音楽を作ったりする力。

【鑑賞の能力】 音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気を付けながら、曲の変化を感じ取って聴く力。

評価の仕方について



音楽活動をしている様子の観察、演奏の聴取や感想文などで総合的に評価をしていきます。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9	10
	単 元 ・ 題 材		すてきな声で	楽ふとドレミ にっぽんの歌 みんなの歌	こんにちは リコーダー	くり返し重ねて	めざせ楽器名人 せんりつと音色	
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単 元 ・ 題 材	物語の音楽 を楽しもう 世界の歌め ぐり	音のスケッチ 世界の歌めぐり	にっぽんの歌	えんそうの工夫	音楽のききどころ めざせ楽器名人	気持ちを合わせ て	

4 お家の方へ

- ・三年生からリコーダーの演奏が加わります。ゆっくりと時間をかけて確実にふけるようにしていきたいと思っています。
最初はうまくふけないと思いますが、あたたかく見守ってあげてください。
リコーダーを演奏すると唾がたまりますので、ハンカチを持たせてください。

「図画工作科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに関心をもつとともに、進んで表現する態度を育てていきます。
- (2) 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、つくりだす能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばしていきます。
- (3) 自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心を持って見るとともに、それらに対する感覚を高めていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【造形への関心・意欲・態度】 自分の思いをもち、進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとする力。

【発想や構想の能力】 感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりする力。

【創造的な技能】 感覚や経験を生かしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫する力。

【鑑賞の能力】 作品などの形や色などから、表現の面白さをとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりする力。

評価の仕方について

✿ 取り組みへの意欲や、作品に表された技巧や創意工夫、自他の作品に対する鑑賞の視点で評価します。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9	10
	単元・題材	見つけたよ ためしたよ	色・形いい感じ 切ってかき出し くっつけて	ふんわりふわふわ 立ち上がった絵の 世界	カラフルフレンド うれしかったあ の気持ち	切ってつないで 大へんしん トントンド ンくぎうち名人 これに絵がいたら	天満美術 館に向け て	
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	サクサク小刀名人 クミクミックス 大すきな物語	ヒモヒモワールド ハッピー小物入れ	ここがお気に入り クリスタルファ ンタジー	まほうのとび らをあけると	ゴムの力で ねん土マイ タウン	いろいろうって	

4 お家の方へ

- ・ 絵の具道具を使った日には、パレットと豆ぞうきんをお家で洗って、次の図画工作科があるときに学校に持ってくるようにしてください。
- ・ 絵の具の補充を適宜行ってください。

「体育科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 各種の運動について課題をもち、活動を工夫して運動を楽しくできるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力が養えるようにしていきます。
- (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意して最後まで努力する態度を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【運動への関心・意欲・態度】 運動に進んで取り組むとともに、友達と協力し、安全に気を付けようとする力。また、身近な生活における健康・安全について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする力。

【運動についての思考・判断】 自己の能力に適した課題の解決を目指して、運動の仕方を工夫する力。また、身近な生活における健康・安全について、問題の解決を目指して考え、判断し、これらを表す力。

【運動の技能】 運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付ける力。

【健康・安全についての知識・理解】 身近な生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。

評価の仕方について

✿ 授業中の活動の様子や態度、客観的に見た技能をもとに評価します。また日々の衛生面に対しての活動の様子なども含めて客観的に評価します。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9
	単元・題材	体ほぐしの運動 体づくりの運動	運動会にむけて 走・跳の運動 高跳び	浮く・泳ぐ運動 保健「毎日の生活とけんこう」 走・跳の運動かけっこリレー	走・跳の運動 幅跳び		
後 期	月	10	11	12	1	2	3
	単元・題材	プレルボール 保健「毎日の生活とけんこう」	器械運動 鉄棒	ポートボール	ハードル走	とび箱運動	マット運動

4 お家の方へ

・夏や運動会シーズンなどで体育着の洗濯が間に合わない場合は、吸湿性のよい代替の運動着を持たせて下さい。

・体育着は、ぬれたときや汚れたときなど、非常時の着替えとしても使うことがありますので体育があるないに関わらず、月曜日に学校に持ってくるようにしてください。

・赤白帽のゴムひもが伸びていたり、切れていたりしたら適宜補修してください。

「総合的な学習の時間」はこんな学習をします

1 学年の学習目標

- (1) 身近な事象から課題を見付け、体験や探究活動を通して自ら学び自ら考える力を育てていきます。
- (2) 問題解決を通して、学び方や考え方を身に付け、自己を振り返り、生活に生かす力を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【学習方法に関すること】課題を発見し、設定し、問題解決の方法や手順を考え、計画を立てる力。また、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現する力。

【自分自身に関すること】自分の考えの変容を自覚し、自分にできることを考え、行動化する力。

【他者や社会とのかかわりに関すること】他者と協同して課題を解決したり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりする力。課題の解決に向けて地域の活動に参加する力。

✿ 発表や話し合いの様子、ワークシートや作文などの制作物などで総合的に評価します。

3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8	9	10
前 期	月							
	単元・題材	情報教育 } (年間を通して) 英語活動 }						
		平和学習 →						
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単元・題材	関わろう・みつけよう・みんなのいいところ →						

4 お家の方へ

- ・情報教育では、文字入力をローマ字で行います。3年生で学習するローマ字をしっかりと覚えるように声かけをしてください。また、ご家庭でパソコンを使える環境にある場合には、積極的にローマ字入力をする機会を設けてください。
- ・自分たちの住んでいる町に関心をもつことができるよう、お子さんと一緒に歩く機会があれば、施設や町の様子に目がむくような声かけをお願いします。

「道徳」はこんな学習をします

1 道徳教育は

- (1) 人間が本来もっている「よりよく生きたい」という願いや「よりよい生き方を求め実践する人間」の育成を目指し、その基盤となる道徳性を養う教育活動です。
- (2) 小学校では、人間としてよりよく生きるために、共通の心構えや行動の仕方を様々な体験や学習を通して学びます。基本的な生活習慣やルール・モラルの指導をしたり、自然体験活動やボランティア活動などの体験活動をしたりして、道徳性の育成を図っていきます。

※道徳性とは・・・

- ・人間としての本来的な在り方やよりよい生き方を目指してなされる道徳的行為を可能にする人格的特性であり、人格の基盤をなすものです。
- ・人間が人間として共によりよく生きていく上で最も大切にしなければならないものです。

2 道徳教育の評価

- 道徳教育における評価は、児童の人間的な成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し、勇気付ける働きをもつものです。観察、質問紙、作文などを利用して道徳性の共感的理解に努め、その結果を指導に生かすようにしています。
- 道徳の時間に関しては、数値などによる評価は行いません。

3 道徳の時間は

- 教育活動全体を通して行う道徳教育の要となるのが道徳の時間です。
- 教師と児童と一緒に、いかに生きるべきかを「共に考え、学ぶ」時間です。
- 児童一人ひとりが主体的に道徳的価値の自覚を図り、道徳的実践力を身に付ける時間です。
- 教材は、「道徳副読本」「こころのノート」「視聴覚教材」などです。

※道徳の時間の基本的な指導過程を紹介します。

導入	児童の興味や関心を高める段階
展開	ねらいを達成するための中心となる段階 児童一人ひとりが道徳的価値の自覚を深める段階
終末	道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり温めたりして、 今後の発展につなぐ段階

4 3年生はこんな学習をします

1 自分自身に関すること

- ・自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする。
- ・自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。
- ・正しいと判断したことは、勇気をもって行う。
- ・過ちは素直に改め、正直に明るい心で元気よく生活する。
- ・自分の特徴に気付き、よい所を伸ばす。

2 他の人とのかかわりに関すること

- ・礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。
- ・相手のことを思いやり、進んで親切にする。
- ・友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。
- ・生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。

3 自然や崇高なものとかかわりに関すること

- ・生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にする。
- ・自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にする。
- ・美しいものや気高いものに感動する心をもつ。

4 集団や社会とかかわりに関すること

- ・約束や社会の決まりを守り、公德心をもつ。
- ・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。
- ・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。
- ・先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級をつくる。
- ・郷土の伝統と文化を大切に、郷土を愛する心をもつ。
- ・我が国の伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもつとともに、外国の人々や文化に関心をもつ。